

平成24年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成24年2月27日）

（代表・一般）

部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 障害福祉課

質問者 共産党 丸山 慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>5. 来年度の福祉予算について</p> <p>(4) 重度障害者医療費助成について</p> <p>ア 現物給付化について、県に要望が出されている団体数と主な団体名はどうか。</p>	<p>1 重度障害者医療費助成の現物給付化については、本年度、「障害者の生活と権利を守る千葉県連絡協議会」の要請を受けた73団体から、要望書をファクスで受け取っています。</p> <p>2 主な団体としては、千葉県肢体不自由児協会、千葉県手をつなぐ育成会等の当事者・家族団体や、千葉県医師会、千葉県歯科医師会等の職域団体のほか、障害福祉事業所や、労働組合等からも要望を受けています。</p>	<p>副知事 坂本 森男</p>

平成24年2月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：平成24年2月27日）

（代表・一般）

部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 障害福祉課

質問者 共産党 丸山 慎一 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>5. 来年度の福祉予算について</p> <p>(4) 重度障害者医療費助成について</p> <p>イ 障害者や関係者の要望に 応えて、現物給付化すべきと 思うがどうか。</p>	<p>1 重度障害者医療費助成制度の今後のあり方を考える上では、利用者等の利便性を向上させるとともに、制度の持続可能性の確保の観点からの検討も必要であると考えています。</p> <p>2 今後、事業の実施主体である市町村等と協議しながら、検討を行っていきたいと考えています。</p>	<p>副知事 坂本 森男</p>